

A型輸送物 1・2・3・4

測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ	測定項目	線量当量率 表面汚染密度
測定場所	1 F 車両除染・排水処理装置建屋	測定者	
測定日時	平成29年9月19日 14:00 ~ 15:40	測定器	【線量当量率】 F1-ICW-136、F1-SC-112 【表面汚染密度】 F1-     -003                      1 (換算定数( ) : $1.66 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ·cpm) 換算定数( ) : $1.52 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ·cpm))

線量当量率 ( ) BG: 0.00028 mSv/h

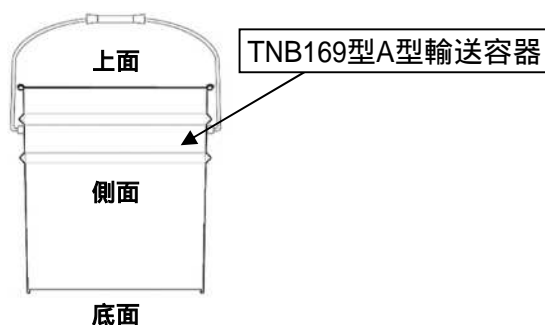
表面污染密度( )

表面汚染計数率BG( ): 0 cpm 検出限界値( ): 0.15 Bq/cm<sup>2</sup>

( ) : 25 cpm                      ( ) : 0.40 Bq/cm<sup>2</sup>

1 H29.10.3 誤記訂正  
(誤)  $1.66 \times 10^{-2}$   
(正)  $1.64 \times 10^{-2}$

## 1. 輸送物



		線量当量率( ) [mSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm <sup>2</sup> ] ( )内GROSS値		
		表面	表面から1m	( )	( )	
1-1	核燃料輸送物1 (大洗研) 固体試料(2号機TIP 配管内閉塞物)	上面	0.0025	0.0019	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 22 cpm)
1-2		側面	0.0045	0.0011	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 23 cpm)
1-3		底面	0.0055	0.0017	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 25 cpm)
2-1	核燃料輸送物2 (NFD) 固体試料(2号機TIP 配管内閉塞物)	上面	0.027	0.0030	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 24 cpm)
2-2		側面	0.12	0.0035	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 12 cpm)
2-3		底面	0.075	0.0050	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 20 cpm)
3-1	核燃料輸送物3 (大洗研) 固体試料(2号機TIP 配管内閉塞物)	上面	0.20	0.010	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 32 cpm)
3-2		側面	0.30	0.010	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 33 cpm)
3-3		底面	0.10	0.0030	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 28 cpm)
4-1	核燃料輸送物4 (大洗研) 固体試料(2号機TIP 配管内閉塞物)	上面	0.050	0.0045	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 27 cpm)
4-2		側面	0.16	0.0055	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 27 cpm)
4-3		底面	0.070	0.0040	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 15 cpm)

(LTD:検出限界値未満)

【基準】

線量当量率( ):輸送物表面において2mSv/h以下であること

:輸送物表面から1mにおいて100  $\mu$  Sv/h以下であること

表面汚染密度( ): $0.4\text{Bq}/\text{cm}^2$ 以下であること

( ) :  $4\text{Bq}/\text{cm}^2$ 以下であること

# 放射線サーベイ記録

A型輸送物 5・6・7・8・9

測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ	測定項目	線量当量率 表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋	測定者	
測定日時	平成29年9月19日 14:00 ~ 15:40	測定器	【線量当量率】 F1-ICW-136、F1-SC-112 【表面汚染密度】 F1- -003 (換算定数 ( ): $1.66 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ・cpm)) (換算定数 ( ): $1.52 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ・cpm))

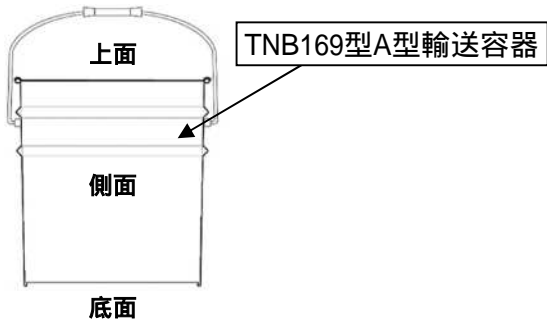
線量当量率 ( ) BG: 0.00028 mSv/h

表面汚染密度 ( 、 )

表面汚染計数率BG ( ): 0 cpm 検出限界値 ( ): 0.15 Bq/cm<sup>2</sup>  
( ): 25 cpm ( ): 0.40 Bq/cm<sup>2</sup>

1 H29.10.3 誤記訂正  
(誤)  $1.66 \times 10^{-2}$   
(正)  $1.64 \times 10^{-2}$

## 1. 輸送物



		線量当量率( ) [mSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm <sup>2</sup> ] ( ) 内GROSS値		
		表面	表面から1m	( )	( )	
5-1	核燃料輸送物5 (大洗研) 固体試料(2号機TIP 配管内閉塞物)	上面	0.40	0.021	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 22 cpm)
5-2		側面	1.0	0.030	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 23 cpm)
5-3		底面	0.40	0.015	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 15 cpm)
6-1	核燃料輸送物6 (大洗研) 固体試料(1号機格納 容器堆積物)	上面	0.028	0.0035	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 31 cpm)
6-2		側面	0.10	0.0040	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 37 cpm)
6-3		底面	0.40	0.0040	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 27 cpm)
7-1	核燃料輸送物7 (大洗研) 固体試料(1号機格納 容器堆積物)	上面	0.080	0.0050	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 34 cpm)
7-2		側面	0.10	0.0040	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 21 cpm)
7-3		底面	0.010	0.0025	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 23 cpm)
8-1	核燃料輸送物8 (大洗研) 固体試料(1号機格納 容器堆積物)	上面	0.050	0.0045	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 37 cpm)
8-2		側面	0.060	0.0027	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 26 cpm)
8-3		底面	0.010	0.0025	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 21 cpm)
9-1	核燃料輸送物9 (NFD) 固体試料(1号機格納 容器堆積物)	上面	0.040	0.0035	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 30 cpm)
9-2		側面	0.045	0.0028	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 21 cpm)
9-3		底面	0.0090	0.0025	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 17 cpm)

(LTD: 検出限界値未満)

### 【基準】

線量当量率 ( ): 輸送物表面において2mSv/h以下であること  
: 輸送物表面から1mにおいて100 μSv/h以下であること  
表面汚染密度 ( ): 0.4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること  
( ): 4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

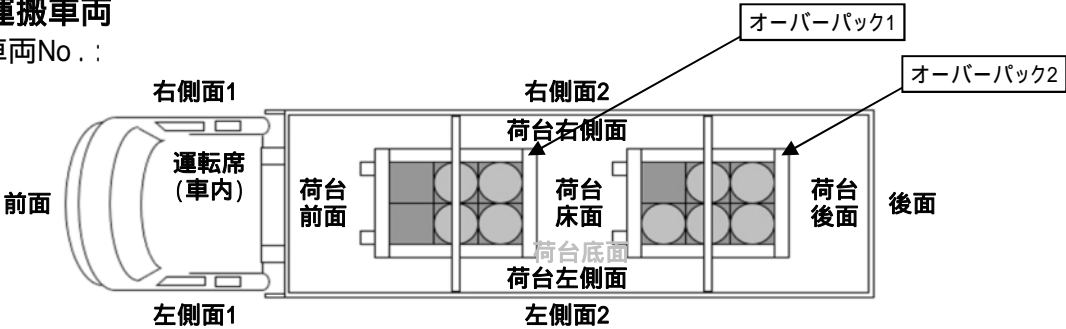
# 放射線サーベイ記録

運搬車両  
(輸送物積み込み後)

測定目的	所外運搬に伴う運搬車両サーベイ (輸送物積み込み後、1F出発前)	測定項目	線量当量率 表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋脇	測定者	
測定日時	平成29年9月20日 9:15 ~ 11:05	測定器	【線量当量率】 F1-SC-137、リ-ICW-160 【表面汚染密度】 F1-GMAD-160 (直接法換算定数: $6.84 \times 10^{-3}$ Bq/( $\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$ ) スミア法換算定数: $1.34 \times 10^{-2}$ Bq/( $\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$ ) F1-GMAD-062 (直接法換算定数: $6.42 \times 10^{-3}$ Bq/( $\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$ ) スミア法換算定数: $1.26 \times 10^{-2}$ Bq/( $\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$ )

線量当量率( ) BG: 0.00050 mSv/h  
表面汚染密度  
表面汚染計数率BG( ): 300 cpm  
直接法検出限界値( ): 0.81 Bq/ $\text{cm}^2$  スミア法検出限界値( ): 1.6 Bq/ $\text{cm}^2$

## 1. 運搬車両 車両No.:



	線量当量率( ) [mSv/h]		表面汚染密度[Bq/ $\text{cm}^2$ ] ( ) 内GROSS値	
	表面	表面から1m	測定方法	( )
オーバーバック1内面			直接法(スミア法)	LTD ( 370 cpm)
オーバーバック2内面			直接法(スミア法)	LTD ( 350 cpm)
オーバーバック1外面	0.10	0.010	直接法(スミア法)	LTD ( 200 cpm)
オーバーバック2外面	0.20	0.020	直接法(スミア法)	LTD ( 150 cpm)
前面	0.0010	0.00050	直接法(スミア法)	LTD ( 180 cpm)
右側面1			直接法(スミア法)	LTD ( 150 cpm)
右側面2	0.018	0.0050	直接法(スミア法)	LTD ( 180 cpm)
後面	0.017	0.0060	直接法(スミア法)	LTD ( 180 cpm)
左側面1			直接法(スミア法)	LTD ( 200 cpm)
左側面2	0.035	0.0090	直接法(スミア法)	LTD ( 180 cpm)
荷台底面	0.030		直接法(スミア法)	LTD ( 150 cpm)
運転席(車内)	0.0015		直接法(スミア法)	LTD ( 150 cpm)
荷台前面			直接法(スミア法)	LTD ( 140 cpm)
荷台右側面			直接法(スミア法)	LTD ( 150 cpm)
荷台後面			直接法(スミア法)	LTD ( 180 cpm)
荷台左側面			直接法(スミア法)	LTD ( 150 cpm)
荷台床面			直接法(スミア法)	LTD ( 150 cpm)
荷台シート外面			直接法(スミア法)	LTD ( 180 cpm)
荷台シート内面			直接法(スミア法)	LTD ( 180 cpm)

(注) オーバーバック内面は輸送物積み込み前に測定を実施

【基準】  
線量当量率( )  
: オーバーバック・運搬車両表面において  
2mSv/h以下であること  
表面汚染密度( )  
: オーバーバック・運搬車両表面から1mに  
おいて100  $\mu$ Sv/h以下であること  
: 運転席において20  $\mu$ Sv/h以下であること  
: オーバーバック・運搬車両表面において  
4Bq/ $\text{cm}^2$ 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

## 2. 車両運転手の身体汚染検査

	表面汚染密度( ) [Bq/ $\text{cm}^2$ ] ( ) 内GROSS値	(測定方法: 直接法)
全身	LTD ( 300 cpm)	【基準】
足裏(靴底)	LTD ( 400 cpm)	表面汚染密度( ): 4Bq/ $\text{cm}^2$ 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

# 放射線サーベイ記録

先導車両

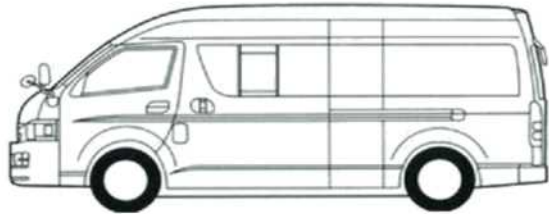
測定目的	所外運搬に伴う先導車両サーベイ (1F出発前)	測定項目	表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋脇	測定者	
測定日時	平成29年9月20日 10:35 ~ 11:05	測定器	【表面汚染密度】 F1-GMAD-160 (直接法換算定数: $6.84 \times 10^{-3}$ Bq/( $\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$ )) F1-GMAD-062 (直接法換算定数: $6.42 \times 10^{-3}$ Bq/( $\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$ ))

## 表面汚染密度

表面汚染計数率BG( ): 300 cpm  
検出限界値( ): 0.81 Bq/ $\text{cm}^2$

## 1. 先導車両

車両No.:



	表面汚染密度( ) [Bq/ $\text{cm}^2$ ] ( ) 内GROSS値		(測定方法: 直接法)
車両表面	LTD	( 300 cpm)	【基準】 表面汚染密度( ): 4Bq/ $\text{cm}^2$ 以下であること (LTD: 検出限界値未満)
車内	LTD	( 300 cpm)	
荷台	LTD	( 300 cpm)	

## 2. 車両運転手の身体汚染検査

	表面汚染密度( ) [Bq/ $\text{cm}^2$ ] ( ) 内GROSS値		(測定方法: 直接法)
全身	LTD	( 300 cpm)	【基準】 表面汚染密度( ): 4Bq/ $\text{cm}^2$ 以下であること (LTD: 検出限界値未満)
足裏(靴底)	LTD	( 300 cpm)	